

「今年は『台風の当たり年』の予感。

台風後のサトウキビの塩害を灌水作業により被害を軽減！

台風通過後

台風による塩分の付着

塩害の影響

- ・葉の乾燥、枯れ上がり
- ・光合成の低下
- ・生育の遅れや減収

灌水作業の実施

灌水により塩分を洗い流し葉や根からの吸収を促進！

灌水の効果

- ・葉の回復、枯れの軽減
- ・光合成の促進
- ・生育の回復と収量の確保

適切な灌水で大切なサトウキビを守りましょう！

台風後は、早めの灌水作業で塩害を軽減し、健全な生育を目指しましょう！

お問い合わせ

・かん水作業の依頼：久米島実業車運送 ☎985-7900
・かん水資材の無料貸出：久米島製糖 ☎985-2045

【さとうきび農家の皆さまへお願い】

さとうきびがはみ出すと、**通行の妨げ**になります！

さとうきびが道路にはみ出ると、車や歩行者の通行の妨げになり、大変危険です。



適切な管理をお願いします！

1 植え付け時に、畑と歩道の間隔を
目安100センチあけましょう。



あらかじめ間隔をあけることで、はみ出しを防止、
管理がしやすくなります。

2 ロープ等で縛るなどの対策を
お願いします。



定期的な管理を行い、葉や茎が道路側へ
伸びないようにしましょう。

ロープやひもで
しっかり縛り、
道路にはみ出さない
ようにしましょう。



安全・安心な地域づくりのため、皆さまのご協力をよろしくお願いします。

お問い合わせ

産業振興課

☎985-7134